

Library News



京教図書館 News

2008

7

私のすすめるこの1冊・・・ 水谷宗行(教育学科 教授)

ラッセル・マーティン著 吉田利子訳

『自閉症児イアンのお話 脳と言葉と心の世界』

この本は一人の男の子と、その子を取り囲む家族・学校・社会の生後9年にわたるノンフィクションである。原題は“Out of Silence : a journey into language”であり、日本語版の副題は「脳と言葉と心の世界」となっている。「人が語る」ということにまつわる物語であり、人の成長やことばそして病状に関して多くの科学的な解説や議論がそこにはある。

この子は、1983年アメリカのイリノイ州の片田舎で科学者と教育者を両親とし生まれ、3歳上の姉がいた。強いアレルギーを持ってはいたが、1歳半までは健常な子として育っていた。そして三種混合ワクチンの4回目の接種の後、翌日まで深い眠りに落ち、その後自閉症的な強い常同音や激しいパニックと運動性障害、そしてことばの大きな遅れを示すことになる。作者はこの子の叔父（母親の弟）であり、科学ジャーナリストである。近親者としてこの子の生活を詳しく描くなかで、家族の支えや医学と教育・支援プログラムの貢献、そしてそこでの問題を考えさせてくれる。アレルギーとワクチン接種が免疫機構に作用し、神経のミエリンの自己破壊につながったのではないかという指摘は、こうした症例の潜在的拡大への警鐘である。自閉的な症例には、様々な原因があると思われるが、そうした子どもたちの80%がアレルギーを持つのも事実である。

イアンは、好きなビデオのお話をくり返し見ることで、心の安らぎを得ていた。強い運動障害を持つこの子には、簡単な身辺自立の活動でさえ倦まない。1歳半で出始めていたことばも一度は全てが失われ、発話への道は極めて困難で長いものとなる。やっと現れ始めた発話もまだまだ稚拙なままで、一つの新しい世界が開かれる。母親や教師の介助によってタイプを打つという、表現の世界である。このことについても科学的論議はあるが、そこに現れた彼の内面的世界は、周りの人々が持っていた彼への理解を、まったく改めさせることになる。そのパニックや同じ行動を繰り返す理由が、明らかにされる。

この子は自閉症の特殊例とも言うべきだろうが、そこから「ことばや語り」についての多くの謎が浮かび上がり、彼の苦しみそして希望が、こんな幼いにもかかわらず、私たちに生きるということ深く考えさせてくれる。

『自閉症児イアンのお話 脳と言葉と心の世界』 著者：ラッセル・マーティン著 吉田利子訳

発行所：草思社 出版年：2001年11月 定価：1900円＋税

ISBN 4-7942-1102-3 購入手続中

■ 図書館からのニュース

1. 論文検索・収集法講座のご案内

雑誌論文の検索から入手方法までを、パソコンを用いてデータベース CiNii を中心に実習形式で説明します。5月の開催予定日時は下記の通りです。

下記の日時に図書館カウンター前にお越し下さい。予約は不要です。ご参加をお待ちしています。

日時	7月 1日 (火) 11:00-11:30	7月 10日 (木) 13:30-14:00
	7月 4日 (金) 15:00-15:30	7月 16日 (水) 13:30-14:00
	7月 7日 (月) 16:30-17:00	

2. 企画展「京教の源氏物語－源氏読本のうつりかわり－」について

附属図書館では、下記の日程で国文学科宗雪教授の監修の下、企画展を開催します。附属図書館所蔵の江戸時代に書かれた註釈書「萬水一露」や「湖月抄」、また現代語訳本の与謝野晶子「新訳源氏物語」や谷崎潤一郎「源氏物語」などを展示します。また、教科書教材として戦前の小学校や中学校（師範学校）及び戦後の高校の教科書に登場する「源氏物語」なども合わせて展示します。

さらに、「源氏物語」や「紫式部」に関連する図書を一箇所に集め、「源氏物語コーナー」を併設しましたので、『源氏物語』に親しんでもらえれば幸いです。

この展示会をご覧頂いた方には、「京教の源氏物語」展オリジナルしおりをプレゼントします。（数量限定）カウンターに申し出てください。

この企画展は「源氏物語千年紀委員会」の後援を頂いています。

期間： 平成20年7月1日（火）～8月9日（土）（日曜休館）

時間： 10時～16時

場所： 京都教育大学附属図書館1階ロビー
入場無料



註釈書「湖月抄」



谷崎潤一郎訳「源氏物語」

■ 論のくちび理のむすび・・・井上えり子(家政科 教授)

「京都教育大学における利用者参加型学校トイレ改善プロジェクト」

井上えり子：京都教育大学紀要 No.112：pp.1-14

幼い頃、周りの大人たちに「トイレと玄関だけは綺麗にしておきなさい」と繰り返し教えられた。トイレと玄関の汚れはだらしのない証拠であり、恥ずかしいことだというのである。このため、職場でもトイレと玄関の汚れが気になり、つい掃除してしまうのである。一人で頑張ってすむ程度の汚れならば、「トイレ改善プロジェクト」などという大げさなことをせずとも済んだのであるが、大学はトイレの数と利用者が多すぎた。結果的に多くの学生や教職員の皆さんに参加して頂くことになった。

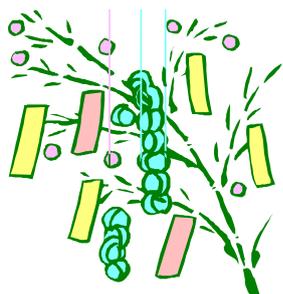
多数の人が利用する学校のトイレは維持管理が難しく、改修工事をしても数年で老朽化してしまう。これを防ぐには業者の清掃回数を増やし利用者のマナーを向上させることが必要であるが、前者は経費の関係上難しく、後者への対策として本プロジェクトを企画したのである。

プロジェクトの成果は皆さんの判断にお任せするが、平成 19 度の校舎改修で洋式トイレ、擬音装置、ウォッシュレット、大きな鏡、荷物置き場の設置などの要求が実現したのは本プロジェクトの成果であることを付記しておきたい。また、本プロジェクトを契機として、大学のトイレ掃除に取り組む学生グループ（平成 20 年度 e-Project@kyokyo 採択プロジェクト「京教トイレンジャー」）が結成されるなど運動の輪は少しずつであるが、確実に広まっている。

学校のトイレは排泄だけでなく、休息の場であり、友人とのコミュニケーションの場でもある。綺麗で気持ちのよいトイレを維持するためには、次に使う人のことを考えて行動することが必要であり、その行為が学校づくりや地域づくりに繋がることに気づいて頂ければ幸いである。

全文は図書館HP「京都教育大学紀要」で、ご覧いただけます。

■ 図書館開館スケジュール



(通 常)

開館時間 : 9:00

閉館時間 : 21:00

一部期間は17:00に閉館します

下記カレンダー「~17:00」と記載

7

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
				1		2	整	3		4		5	
						休館						~17:00	
6		7		8		9		10		11		12	
休館												~17:00	
13		14		15		16		17		18		19	
休館												~17:00	
20		21	祝	22		23		24		25		26	
休館		休館										~17:00	
27		28		29		30		31					
休館													

7月2日(水)は館内整理のため休館します。
7月21日(月)は祝日のため休館します。

8

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
										1		2	
												~17:00	
3		4		5		6	整	7		8		9	
休館				~17:00		休館		~17:00		~17:00		休館	
10		11		12		13		14		15		16	
休館		~17:00		~17:00		休館		休館		休館		休館	
17		18		19		20		21		22		23	
休館		~17:00		~17:00		~17:00		~17:00		~17:00		休館	
24		25		26		27		28		29		30	
休館		~17:00		~17:00		~17:00		~17:00		~17:00		休館	
31													
休館													

8月6日(水)は館内整理のため休館します。
8月13日(水)から15日(金)は本学一斉休業期間のため休館します。
8月5日(火)から9月末までは、夏季休業のため17時で閉館となります。

京教図書館 News No. 94 2008年7月号
編集発行 : 京都教育大学附属図書館
発行日 : 平成20年7月1日
内容に関するお問い合わせ先 :
附属図書館 (内線 8176)